

## 破戒

白熱球に照らされた顔  
鏡に映る己が顔を投げつける先  
狂おしい世界の窮屈さ  
どこへ逃れようもない  
熾烈な自己顕示競争  
指示どおりに整列する細胞  
全てが計算し尽くされた配列  
そんなものに何を持ち込もう  
ふん、どんなカタストロフも滅亡をもたらさぬ  
そんな40億年など棄ててしまいたい  
この欲望をかき消せるものなどありはしない

ああ、踊り狂え  
そして死ね  
何がわかるものか  
対極にある我というもの  
その顔が映っている  
鏡  
白熱球の濃い光線  
融けてゆく  
生活という無意味な連続  
押し潰されて死ね

(2004.5.3)